

第3号議案 令和8年度 事業計画書及び収支予算書の報告について

【事業計画書 及び 収支予算書の承認手続き】

承認日：令和8年3月11日（令和7年度 第4回 理事会にて）

公開日：令和8年3月16日（同日付け文書により、全会員に対して郵送により各書面を送付）

根拠：本協会定款に基づく手続き

（事業計画及び収支予算）

第37条 この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

令和8年度 事業計画書

自 令和8年4月 1日

至 令和9年3月31日

1. 事業の実施方針

令和8年度の国内経済は、米中間選挙を控えるなど引き続き変化の激しい年になると予想される。実質所得の改善と内需回復への期待が高まるが、高市政権の経済政策と世界経済の動向が鍵を握る1年となり、特にトランプ政権の関税動向や、地政学的なリスクが世界経済を下押しした場合、日本の景気回復が鈍化する可能性もあり、世界経済の先行きに対する不透明感は払拭できない。また、国内においても、少子化や地方の衰退といった早急に克服すべき課題があり、加えて「賃上げが中小企業まで十分に浸透しない」といった構造的な問題が解決しない限り、持続的な経済好循環の実現は難しいと言える。

こうした中でIT業界を取り巻く環境は、生成AIの急速な進化に伴い、クラウド、ブロックチェーンなどの新技術も日々進化し続けている。そして、ITの活用は社会全体の飛躍に繋がることから、様々な業界・分野で活用されており、各企業のデジタル化の進展に伴い、働き方も大きく変わることが予想できる。一方で、セキュリティ対策に対する重要性が高まるなどIT業界に対する需要は拡大の一途にあり、IT人材の需要は年々増加していることから、人材確保が喫緊の課題となっている。

そこで、本協会では、岐阜県との連携を密にしつつ、この変革の時代に対応しうる人材の確保・育成並びに情報関係団体との情報交換を重点事項に掲げ、会員企業の健全な経営をサポートするとともに、県内産業の活性化に寄与すべく、以下のような事業・活動を推進する。

《重点事項》

1. 会員企業等の人材の確保・育成を支援する。
2. 経営資質の向上のための研修会を開催する。
3. 情報関係団体との情報交換並びに会員等相互の情報交換（交流）を促進する。
4. 会員増強を図り、協会の組織拡充を図る。

2. 会議等の開催

1) 総会及び役員会

① 総会

【 通常総会 】

- 開催年月日 令和8年6月9日（火）
- 開催場所 ホテルグランヴェール岐山（岐阜市）
- 議 題
 - 第1号議案 令和7年度 事業報告書の報告について
 - 第2号議案 令和7年度 収支計算書（案）、正味財産増減計算書（案）、貸借対照表（案）及び財産目録（案）の承認について
 - 第3号議案 令和8年度 事業計画書及び収支予算書の報告について
 - 第4号議案 令和8年度 会費の額並びにその徴収方法の決定について
 - 第5号議案 令和8年度 取引金融機関の決定について
 - 第6号議案 令和8年度 入会金の額の決定について
 - 第7号議案 令和8年度 役員報酬の決定について
 - 第8号議案 役員の一部補充選任について

② 役員会(正副会長会・理事会・監事会 等)

【 正副会長会議 】

- 開催年月日 随時
- 開催場所 岐阜市内

【 第1回理事会 】

- 開催年月日 令和8年5月20日（水）
- 開催場所 岐阜市内
- 議 題 第1号議案 通常総会議案の承認について 他

【 第2～4回理事会 】

- 開催年月日 随時
- 開催場所 岐阜市内

【 監事会 】

- 開催年月日 令和8年4月14日（火）
- 開催場所 岐阜市内
- 出席者 監事2名
- 議 題 令和7年度 会計及び業務監査について

3. 事業

会員企業等の人材の確保・育成の支援

1) 人材確保・育成事業

会員企業のIT技術者など人材確保・育成を支援するため、以下の事業を実施する。

《人材育成》

●「ヒューマンスキル向上セミナー」の実施

- 目的 ヒューマンスキルの向上を支援する。
- 時期 ①令和8年6月26日（金）、7月29日（水）
- 内容 ①新入社員～若手社員（5年未満）対象の研修会 1回
②中堅～リーダー・管理職対象の研修会 1回
- 実績 R7年度
①「コミュニケーション研修」 40名/10社
②「コーチング研修」 28名/10社
R6年度
①「ロジカルシンキング研修」 36名/9社
②「プロジェクトマネジメント研修」 25名/5社

●専門的研修の実施

- 目的 技術的スキルの向上を支援する。
- 時期 令和8年9月中～下旬 2日間
- 内容 中堅社員（10年程度）を対象に研修会を開催 1回
- 実績 R7年度「プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎」 30名/10社
R6年度「プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎」 39名/10社

《人材確保》

●「県内の高等学校・大学等への学校訪問（出前講座）」の実施

- 目的 教育の現場でも積極的に進められている「キャリア教育」を、事業者側の立場で支援するとともに、次代の業界人材の育成・確保に資する。
- 内容 県内の高校、大学等を訪問し、IT業界の動向等について説明、PRする。
- 時期 令和8年6月～11月
- 回数 延べ8回程度
- 実績 県立岐阜城北高校ほか（R7=11回、R6=7回、R5=6回、R4=13回、R3=6回、R2=3回）

経営資質向上のための研修会の開催

1) 研修事業

岐阜県内の情報関連産業の健全な発展と地域の情報化を促進するため、情報関連技術、産業の動向等の知識の普及を目的に専門家を招聘し、研修会を開催する。

- 回数 全2回
- 時期 令和8年6月9日（火）（通常総会開催時）
令和9年3月

会員相互の情報交換（交流）の促進

1) 情報交換事業

①情報関係団体との懇談会を開催する。

- 回 数 全 1 回
- 時 期 令和 8 年 1 2 月

②（一社）全国地域情報産業団体連合会（AN I A）との交流並びに連携促進

AN I A（（一社）全国地域情報産業団体連合会）が開催する全国大会、総会等への
参画により実施する。令和 8 年度は、東京大会が 1 0 月 1 3 日（火）～ 1 4 日（水）に開催。

③その他関係機関との交流並びに連携促進

J I S A（（一社）情報サービス産業協会）、ぎふ I T・ものづくり協議会など、県内外の
関係機関及び団体と協調、連携を図ることにより実施する。

2) 情報提供事業

会員企業に対し、随時、各種情報関連施策等に関する情報提供を行う。

3) 会員ビジネス交流事業

会員、或いは会員相互での新たなビジネス展開を図るため、情報交換あるいは親睦を目的に
交流会等を開催する。

①交流懇親会を開催する。

- 回 数 全 3 回
- 時 期 令和 8 年 6 月 9 日（火）（通常総会開催時）
〃 1 2 月（関係団体との情報交換会時）
令和 9 年 3 月（第 2 回研修会時）

②懇親ゴルフコンペを開催する。

- 回 数 全 1 回
- 時 期 令和 8 年 1 0 月 3 日（土）

会員増強による協会の組織拡充

1) 会員増強による協会の組織拡充

各事業を通じ、積極的に協会加入への働きかけを行う。